



令和3年9月 市議会定例会

安心・安全の向上へ施策を推進

新型コロナウイルス対策や通学路の安全確保に注力

平塚市議会は、令和3年8月27日から9月22日まで、27日間の会期で9月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や令和3年度補正予算、人事案件など30案件が提出され、このうち令和2年度決算の認定などに関する4案件を除く26案件を原案どおり可決、承認、同意しました。

また、議員から、議員の報酬月額減額の条例改正や意見書提出に関する3件の議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。
なお、決算の認定などに関する議案は、決算特別委員会において、今定例会後の閉会中に継続して審査することとしました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

今定例会では、市民の安心・安全に関する施策を推進するための経費を中心に、12億792万円の増額となる一般会計補正予算を可決しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、令和3年2月に策定された第2次平塚市新型コロナウイルス感

染症総合対策の補完版が取りまとめられ、感染防止対策の更なる強化や、市民の暮らしと経済を支える取り組みの充実を図るために、総額7億8522万円が予算措置されました。主なものとして、子育て支援施設や障がい者支援施設の従事者などに抗原検査キットを

配布するための経費や、ワクチン接種会場の増設に係る経費のほか、感染症の影響を受けた市内中小事業者などの事業継続・拡大を支援するための経費などが計上されました。

また、通学路の安全対策としては、歩道の拡幅や新たに歩道を設置する経費2096万円が計上されたほか、学校周辺の通学路などに路面標示している市道の「文」マークを補修するための経費778万円が計上されました。

質疑では、新型コロナウイルス関連予算に関して、抗原検査キットの活用方法や、増設されるワクチン接種会場の詳細などが問われるとともに、議会へのきめ細かい情報提供を更に求める要望もありました。

このほかに、左記で紹介する経費なども計上されました。

◆議員報酬月額の減額期間を延長

新型コロナウイルス感染症対策を実施する市の財政状況を鑑みて、議長、副議長及び議員の報酬月額を令和2年6月から3年9月まで、それぞれ5%の減額としていましたが、減額期間を3年12月まで延長する議案が議員から提出されました。

◆工事請負変更契約の締結

相模小学校の新築工事について、変更契約の締結に関する議案が2件提出され、採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆人事案件に同意

任期満了を迎える教育委員会委員の任命に関する議案と、公平委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

◆教育委員会委員

○石井和恵氏(見附町)
○公平委員会委員
○水野尚之氏(茅ヶ崎市)
○固定資産評価審査委員会委員
○石垣美保氏(東中原一丁目)

決算特別委員会を設置

令和2年度一般会計・特別会計決算及び公営企業決算の認定に関する議案が提出されました。

新型コロナウイルス感染症の拡大で社会経済が多大な影響を受ける中、一般会計の決算額は、歳入では感染症対策に伴う特別定額給付金給付事業費補助金などにより、前年度に比べ39.2%増加し1202億7897万円となりました。また、歳出では特別定額給付金給付事業などの感染症対策や、見附台周辺地区整備事業の進捗に伴う事業費の増加などにより、前年度に比べ39.4%増加し1149億8400万円となり、歳入・歳出ともに過去最大の決算額となりました。

特別会計のうち競輪事業では、感染症の影響による

新型コロナウイルス感染症の拡大で社会経済が多大な影響を受ける中、一般会計の決算額は、歳入では感染症対策に伴う特別定額給付金給付事業費補助金などにより、前年度に比べ39.2%増加し1202億7897万円となりました。また、歳出では特別定額給付金給付事業などの感染症対策や、見附台周辺地区整備事業の進捗に伴う事業費の増加などにより、前年度に比べ39.4%増加し1149億8400万円となり、歳入・歳出ともに過去最大の決算額となりました。

特別委員会の委員構成は8面に掲載しています。

「鱗雲と電波塔」

《撮影 田村美樹さん／上平塚》



一般会計補正予算の一部を紹介

- 生活困窮者自立支援事業
住居確保給付金の支給期間の延長等による申請件数の増加に対応するための経費 ……2575万円
- 放課後児童健全育成事業
放課後児童クラブのICT化を支援するための経費 ……1121万円
- 担い手総合対策事業
ロボット、AI、IoT等の先進技術導入により、農業経営の拡大及び効率化を推進する農業者への助成経費 ……2062万円
- 漁港施設維持管理事業
相模川河口右岸導流堤の補修を行うための経費 ……1102万円
- 生活道路整備事業
道路用地を取得するための経費 ……7650万円

主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
諸伏清児 佐藤貴子 須藤量久 黒部栄三	
しらすぎ・無所属クラブ	4
白井照人 金子修一 端 文昭	
公明ひらつか	5
鈴木晴男 上野仁志	
湘南フォーラム	6
山原栄一 府川正明	
日本共産党平塚市議会議員団	7
松本敏子	
無所属	7
久保田聡	
常任委員会の審査概要	3・5~7面
審議の結果	8面